

2022年1月7日

「ちばSDGs推進ネットワーク」への参加

～地域でのSDGs普及促進の新たな枠組み～

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、2022年1月7日（金）、地域でのSDGs普及促進の新たな枠組みとして発足した「ちばSDGs推進ネットワーク（以下、同ネットワーク）」に参加いたしましたのでお知らせします。

千葉県では、昨年11月、千葉県内に事務所を置く企業等におけるSDGs推進の機運醸成と具体的な取組みの後押しをするために「ちばSDGsパートナー登録制度」を制定しました。

同ネットワークは、この「ちばSDGsパートナー登録制度」の趣旨に賛同した当行を含む11団体・企業（一般会員）に千葉県（特別会員）を加えた12団体・企業が会員として参加し、千葉県内でのSDGs推進に向けて、緊密に連携・協働することにより、地域が抱える経済・社会・環境の課題解決に向けた活動を支援し、地域経済の持続的な発展に資することを目的としています。

当行では、2021年6月「ちば興銀サステナビリティ・ステートメント」により、下記3つのサステナビリティ重要項目（マテリアリティ）を定め、地域の経済・産業・社会の持続的な発展・繁栄に貢献する活動に取り組んでおります。今後は、従来からの活動に加え、今回参加した同ネットワークを最大限に活用し、SDGsの普及啓発活動やSDGsの取組み支援活動をさらに強化することで、地域社会の持続的成長に貢献してまいります。

記

【ちばSDGs推進ネットワークの活動内容】

- (1) 千葉県内に事務所を置く企業等へのSDGsの普及啓発
- (2) SDGsに取り組む中小企業等への支援
- (3) SDGs推進のための施策・活動等の意見交換・情報共有
- (4) その他本ネットワークの目的を達成するために必要な活動

【当行のサステナビリティ重要項目（マテリアリティ）】

- ・産業の活性化と千葉の魅力創造
- ・千葉の未来を担う人材の育成
- ・安心して暮らせる豊かな千葉の実現

以 上